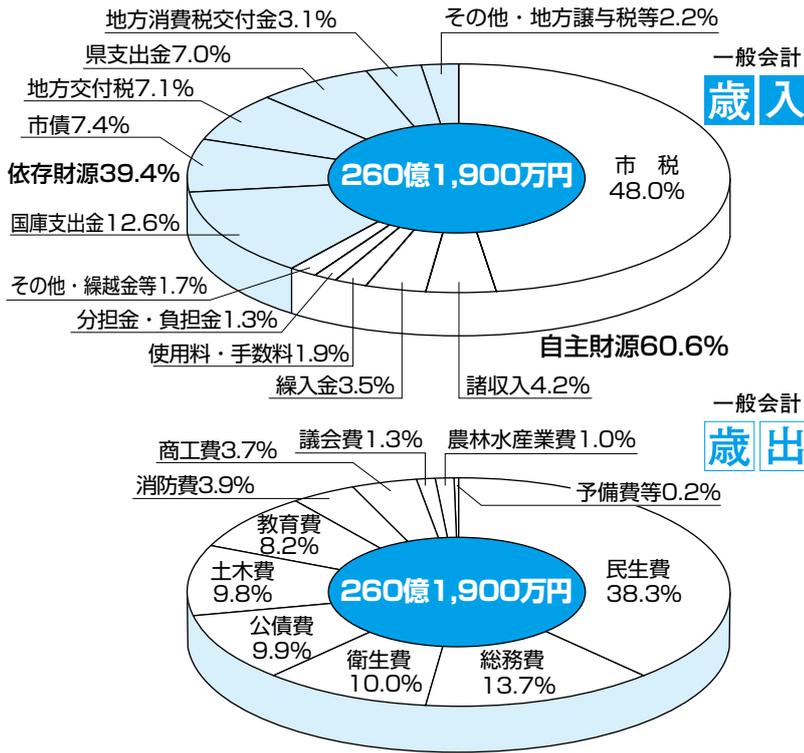


平成23年度一般会計予算 などを議決

3月定例会
議案

3月市議会定例会は、2月23日から3月17日までの23日間の会期で開き、議案33件を審議しました。
平成23年度一般会計予算など、その主な内容をお知らせします。



平成23年度予算

(単位: 万円)

会計別	予算額	前年度比
一般会計	260億1,900	5.4%増
特別会計		
国民健康保険事業	79億9,960	5.1%増
老人保健	0	皆減
介護保険事業	49億5,640	3.9%増
後期高齢者医療事業	14億4,210	2.0%増
モーターボート競走事業	1,214億9,300	1.7%減
土地区画整理事業	22億60	3.6%増
公共用地対策事業	1億8,180	103.6%増
下水道事業	24億5,430	7.4%増
三谷町財産区	3,890	20.4%増
西浦町財産区	1,160	7.4%増
小計	1,407億7,830	0.8%減
企業会計		
水道		
収益的	17億3,770	1.7%増
資本的	7億6,970	16.5%増
病院		
収益的	80億3,910	0.9%増
資本的	6億6,760	12.1%増
小計	112億1,410	2.6%増
合計	1,780億1,140	0.2%増

予算審査 特別委員会から

23年度一般会計予算など12会計予算は、19人の委員からなる予算審査特別委員会(委員長伴捷文、副委員長大場康議)を設置し、審査をしました。

審査は、3月10日、11日、14日、15日の4日間にわたり、慎重に行いました。

●一般会計予算 前年度比5.4%の増

一般会計予算は総額260億1,900万円の前年度比5.4%の増となっています。歳入の48.0%を占める

市税は、個人市民税1億9,900万円の減、法人市民税2億2,400万円の増、固定資産税1億2,100万円の減など、市税全体では0.9%減の124億9,290万円です。

歳入全体の財源構成は、市税、繰入金、諸収入などの自主財源が60.6%、市債、国・県支出金などの依存財源が39.4%となっており、自主財源が前年度に比べ、0.3ポイント減少しました。

23年度の新規施策の主な内容については、次のとおりです。

施設の老朽化が進んでいる南部保育園とがまごおり児童館を、施設や土地の有効利用を図り複合施設として、24年4月オープン予定で新たに建設するため、5億1,050万円が計上されました。

子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの3ワクチンの接種費用を全額助成するため、2億8,980万円が計上されました。

来場促進を図り、売り上